RID2730 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 7

2020-21

RID2730 ガバナー月信 7月号

2020−21年度RIテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

▲ 海ガメと泳いだ日 / 真砂昇平

◀ 幸福の予感 / 宇野正勝

▼ 初めての夏 / 藤崎能子

「みんなのフォトコンテスト」より（鹿屋市教育委員会主催）

table of contents

各項目をクリックするとページにジャンプします。

風呂井 敬　ガバナー事務所　〒893-0064　鹿児島県鹿屋市西原1丁目9-10 ホテルさつき苑内　TEL : 0994-35-1340　FAX : 0994-35-1341
E-mail : furoi2730@po5.synapse.ne.jp

4つのテスト THE 4-WAY TEST

言行はこれに照らしてから Of the things we think, say or do

1. 真実かどうか Is it the TRUTH?
2. みんなに公平か Is it FAIR to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4. みんなのためになるかどうか Will it be BENEFICIAL to all concerned?

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

※ロータリーの基本に関わることを毎月掲載していきます。

今年度のガバナー月信の特集では、鹿屋市に残る太平洋戦争の戦跡を、当時の戦争体験談とともにご紹介いたします。豊かな暮らしの基盤が揺らいでいる今だからこそ、過去の歴史を振り返り真の平和を見つめなおすきっかけになれれば、と考えております。（月信委員会より）

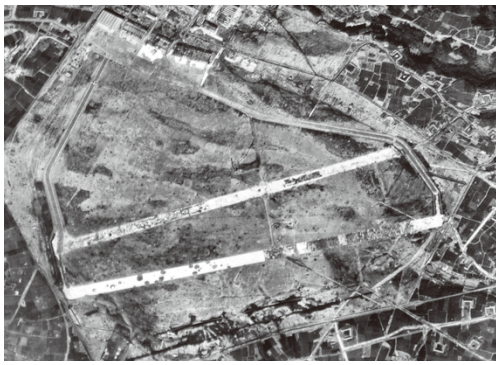
特集

特攻のまち、鹿屋から「戦争を知って、平和な未来を創る」

かのや　戦跡めぐり

鹿屋にあった 3つの飛行場

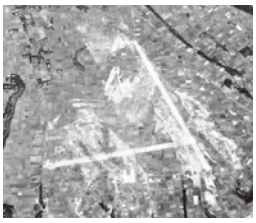
太平洋戦争中、鹿屋には３つの飛行場があり、それぞれ全国から集められた若き特別攻撃隊が飛び立ちました。中でも鹿屋基地からは、日本で最も多い９０８名の特別攻撃隊員が出撃し、若く尊い命が失われました。



◀ 鹿屋基地跡
滑走路を使えなくするために、米軍の空襲により滑走路に穴があいています。

鹿屋基地跡の遠景（右奥）　現在は海上自衛隊鹿屋航空基地があります。

笠之原基地跡



串良基地跡

笠之原基地　滑走路跡
現在は畑の中に、地下壕入り口が残っています。

串良基地　滑走路跡
春になるとたくさんの桜が咲き乱れます。

戦争体験記（出身 鹿屋市　男性　終戦時 小学６年生）

21歳で兄が中国で餓死した。こんな若い人たちが沢山戦争で犠牲になった。兵士達は、お母さんのために、家族のために戦いに行った。当時の若い人たちの純粋な気持ちは大事である。**「戦争はだめだ」と言うだけでなく**、純粋に敵に向かっていった人たちの心を大事にして、**そういうことがあってこそ、今日の私たちがある、ということを後世に伝えたい。**

目次に戻る

私たちロータリーの、6つの活動

Rotary

疾病との闘い

基本医療を受けられない人は世界で4億人と言われており、世界で数百万人が病気によって貧困を強いられています。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくったり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、ロータリーは、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。

地域社会の発展

雇用されているにもかかわらず1日にわずか1ドル90セント（約220円）で暮らしている人の数は、世界で約8億人。ロータリーは、貧困問題に持続可能な解決策をもたらすために活動しています。起業家とリーダーの育成、特に女性のエンパワメントは、地域社会の発展に欠かせません。ロータリー会員とロータリー財団は、自立に役立つスキルの指導、家計を支えるための就職支援等を通じて、人びとと地域社会の自立を促しています。

平和の推進

昨年、紛争と暴力によって6800万人以上が家を失い、故郷を追われました。その半数が子どもです。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。奉仕プロジェクト、平和フェローシップ、奨学金などさまざまな形で、紛争の根底にある諸問題（貧困、不平等、民族間の緊張、教育機会の欠如、資源の不均等など）に取り組んでいます。

水と衛生

汚染水によって病気になる人や命を落とす人は後を絶ちません。子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。私たちは安全な水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子どもの通学率を高めています。世界各地の人びとと協力して教員研修やカリキュラム作成、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子ども（特に女子）への教育を改善しています。

母子の健康

毎年5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如などです。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、また出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは、教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。

教育の支援

読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人。これは、全世界の成人の17%にあたります。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6700万人いると言われています。地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、私たちの目標です。教育の改善において持続可能な成果をもたらすために、私たちは教育者の育成に力を入れています。

環境問題

次年度には環境問題が新しく加えることが検討されています。

目次に戻る

国際ロータリー会長挨拶

2020-21年度
RI会長　ホルガー・クナーク　Holger Knaack

2020−21年度RIテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーが唯一無二で、世界とシェアするに値する存在であるのはなぜでしょうか？
皆さんご自身や奉仕の受益者に、どのような比類ない機会への扉を開くことができるでしょうか？

私たちは人との交わりを楽しみます。世界のどこへ行こうと、出会ったロータリアンと親友になり、もっと一緒に時間を過ごしたいと感じます。私たちは、**異なる環境、異なる世代、言葉、文化**をもっています。ロータリーでの過ごし方でさえ、国によって、またクラブによって異なります。この**多様性こそが、ロータリーを素晴らしいものとしている**のです。

私たちは、**共有する価値観の下に集まっています。**私たちは皆、固い友情でつながり、**「四つのテスト」**を信じています。ロータリーを経験する方法はいたるところで異なりますが、「四つのテスト」は誰にとっても同じです。

ロータリーは、**奉仕プロジェクトを実施し、やり遂げる機会**を与えてくれます。これらは、意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、**寄付だけでなく、奉仕活動も行い、その奉仕がもたらす持続可能なインパクト**をこの目で見ることができます。これは、他にはない機会です。ロータリーは、奉仕のアイデアを実行に移すために、世界を旅する機会を私たちの多くに与えてきました。

ロータリーはまた、**リーダーシップの機会**も与えてくれます。私たちは皆、新しい大きな責務を引き受けました。これは、自分自身の栄光のためでなく、ロータリーのために、ロータリーのネットワークを強化する機会です。**人びとのためにリーダーシップへの道を切り開いてあげること**こそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

私たちがここに来たのは、**ロータリーがもたらす機会**を信じているからです。それは、ほかの人びとにとっての機会であり、私たち自身にとっての機会です。**奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生みだすもの**であると信じています。私たちはまた、どんな奉仕の行いも、インスピレーションを与えることで私たちを変える力をもっていることを知っています。

ご存知の通り、ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、**無限の機会への招待**です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや１本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。私たちの中核的価値観を基に、世界中の友人たちと共に、より豊かで意義ある**人生への機会の扉**を開いてくれます。ロータリアンとして、ロータリーにとってのこの素晴らしい時にリーダーの役割を務められることは幸いです。**私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。**従って私たちの年度のテーマは

「ロータリーは機会の扉を開く」です。

RI会長 ホルガー・クナーク　テーマ講演▶
※通信量にご注意ください。

RI会長　テーマ講演の要約

2020-21年度 RI会長テーマについて

2020-21年度のＲＩ会長テーマは、**「Rotary Opens Opportunities、ロータリーは機会の扉を開く」**です。

「**Opportunityは意志をもって作る機会**で、チャンスのように偶然性と区別されています。また、テーマロゴの扉の色は、ロイヤルブルーとゴールドはロータリーであり、クランベリーレッドはローターアクトを表しているそうです。クナーク氏は

1．ロータリーに参加すれば世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれる。
2．私たちロータリーのあらゆる（奉仕）活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開く。

と述べています。そしてロータリーの価値観の大切さを強調しています。

2020-21年度　RI基本方針について

クナーク氏は劇的に変化するロータリーの中でも、これからも変わらないものとして、**中核的価値観（１親睦　２高潔性　３多様性　４奉仕　５リーダーシップ）**を強調しています。

今年の国際協議会でも、2017年７月のRI理事会で採択されたビジョン声明が強く強調されていました。

ロータリーのビジョン声明　Rotary's Vision Statement

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

そしてビジョン声明を達成するため、今後５年間の活動を方向付ける**４つの戦略的優先事項**が定められました。

1．より大きなインパクトをもたらす

力を集結すれば、より大きなことができます。クラブの奉仕活動を、「何のために、誰のために」をもう一度検討し、奉仕活動の絞り込みもひとつの手段ではないでしょうか。ロータリーがポリオとの戦いに勝利すれば大きなインパクトになります。

2．参加者の基盤を広げる

今まで、ロータリーに興味のなかった人たちにも働きかけてみましょう。地域社会の組織・団体ともパートナーシップを組むこともひとつの方法です。

3．参加者の積極的なかかわりを促す

共に行動し奉仕することにより、人間関係を広げ、満足のいく経験を得られる機会を参加者に提供しなければなりません。

4．適応力を高める

急速に変化する世の中において、ロータリーを進化させるためには、適応力が大切です。クラブ運営などは柔軟で合理的な方法を検討しましょう。

さらにロータリーの活動分野を表すものとして、**６つの重点分野**があります（1ページ参照）
次年度には環境問題が新しく加えることが検討されています。

目次に戻る

ロータリー賞(2020-21)

2020-21年度より、ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから**25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶ**ことができるようになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける**自己報告方式**となります。　ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

① ロータリークラブ・セントラルを開く
② 25の目標に目を通す
③ その中から13の目標（または全目標の51％以上）を選ぶ
④ 選んだ目標を達成する
⑤ ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。2020-2021 ロータリー年度の目標は次の通りです。

目　　標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区研修･協議会に出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人･夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人･夫婦の数
奉仕プロジエクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジエクトの数

ロータリー賞(2020-21)

目　　標	目標の詳細
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブ戦略計画	クラブには最新の戦略計画があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)使用した回数

国際協議会にて:ホルガー・クナークRI会長夫妻と風呂井敬ガバナー夫妻

RI第2730地区

ガバナー就任挨拶

2020-21年度
ガバナー　風呂井　敬　Furoi Takashi
（鹿屋西ロータリークラブ）

ロータリーの基本を堅持し
不易流行
変化に適応するクラブを

1905年、ポール・ハリスは友人３人と語らい、親睦と相互扶助を趣旨としたロータリークラブが誕生し115年目を迎えております。アーチ・クランフ基金創設、決議23-24採択、1960年代に入りインターアクト、ローターアクト、青少年交換、ＲＹＬＡ、世界社会奉仕、ポリオ根絶計画等次々と活動が始まり、その後地区リーダーシッププラン（DPL）の採用、クラブリーダーシッププラン（CLP）の推奨、2016年規定審議会では、クラブ運営に大きな柔軟性を認め、昨年2019年の規定審議会でも、クラブ会長の任期、欠席のメークアップの改正、職業分類制限の廃止、事務総長をＲＩの最高経営責任者とする規定、ＲＩ細則からの機関雑誌の各称を削除、人頭分担金の増額等時代とともに急激な変化をとげております。

これからも**柔軟性、多様性、革新性を取り入れた大きな変化**が予想されますが、ロータリーの目的である、**意義ある職業の基礎として「奉仕の理念」を育み、地区・クラブの更なる充実・発展、組織の簡素化・効率化、スクラップ・アンド・ビルド等、活力ある地区**を目指して参りたいと考えております。

ロータリーのビジョン声明は、
「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手をとりあって行動する世界を目指しています。」とされております。

また新しいロータリー戦略計画では、
「世界各地でより良い地域社会づくりを行う定評のあるダイナミックな団体としてのロータリークラブが評価される」とされ、今まで以上にクラブとして**持続可能な地域社会プロジェクト**をすることが奨励されています。

ホルガー・クナーク会長エレクトの2020-21年度ＲＩテーマは**「ロータリーは機会の扉を開く」**です。
このテーマは、ロータリアンが**リーダーシップを強化する機会をつくり、奉仕の理念を行動へと移し、支援を必要とする人びとの生活を向上する活動を行うようロータリアンを喚起し、会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである**と述べております。

つまり、ロータリーは、クラブに入会するというだけでなく**「無限の機会への招待」**でもあり、リーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すため世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれ、私たちのあらゆる活動が、どこかで誰かのために機会の扉を開いているわけです。
また会長エレクトは、**ロータリー会員が変化を受け入れることの必要性を強調**し、この**変化の機会**をとらえて**ロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなること**を述べております。このことを受け2020～2021年度地区スローガンは

「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」

としたところであります。

風呂井ガバナー　地区の基本方針と活動計画▶
※通信量にご注意ください。

地区年度計画

2020−21年度RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

1．RI会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の推進

ロータリーとはクラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。
私たちのあらゆる活動がどこかで、誰かのために機会の扉を開いています。

2．RI強調事項の推進

■地区は**新しい革新的なクラブモデル**を作ることに積極的に取り組んでいただきたい。

■すべてのクラブは毎年、**少なくとも一回の戦略会議**を開き、『私たちのクラブは５年後にどのようなクラブになっているべきか、また、このビジョンを達成するためにはどのようなステップを踏むべきか、私たちのクラブで、会員はどのような価値を得ることができるか』を検討し、またこの会議を進行する人を選んでください。

■**新会員を注意して選びましょう。新会員にとって皆さまのクラブがぴったりと合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであること**を確認しましょう。新会員の面倒を見て、積極的な参加を促してください。ロータリアンとなるのに不相応な年齢などありません。

■ポリオ根絶のための寄付を行い、10月の世界ポリオデーに合わせた行事・イベントを開催し、これからも**ポリオ根絶活動の支援を継続**していきましょう。私たちは、世界の子どもたちと交わした約束を守らなければなりません。

3．ＲＩロータリー賞への積極的なチャレンジ

■ロータリー賞は、クラブ活性化の明確な指標です。
■各クラブが指定された項目をクラブの計画にあげ、受賞資格を得る活動がなされるよう奨励。
■ロータリー賞の達成は難しいものでありません。（手続きについて：ロータリー賞Ｐ4参照）

4．ロータリービジョンの推進

４つの戦略的優先事項　■より大きなインパクトをもたらす。■参加者の基盤を広げる。
■参加者の積極的なかかわりを促す。■適応力を高める。

2020-2021年度
RI2730地区・地区バッジ
かのやばら園のばらを
モチーフとしてあります

5．会員増強・会員維持・クラブ拡大

■女性会員や40歳未満の会員の入会推進
■会員数の51名以上のクラブ純増２名以上、50名以下のクラブ純増１名以上
■既存会員の維持　■新クラブ（衛星クラブを含む）拡大

地区年度計画

6．新世代（青少年）育成の推進

■インターアクト、ローターアクトクラブへの支援及び協力の強化
　また、ロータリー賞受賞に向け、指定された項目をクラブで実行するよう奨励
■インターアクト、ローターアクトの新クラブ拡大
■若い職業人、若い世代のリーダーシップの養成（RYLAの実施）
■青少年交換、米山奨学生の更なる充実
■危機管理、学友委員会との連携

7．奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付等の推進

■年次寄付　　１人　150ドル以上
■ポリオ寄付　１人　　30ドル以上
■恒久基金　　各クラブベネファクター１人以上
■ロータリーカード利用によるポリオ根絶への貢献

8．米山奨学会への寄付推進

■普通寄付　　１人　5,000円　　■特別寄付　　１人　10,000円以上

9．ポリオ根絶への協力

■ポリオ根絶はロータリーの最優先事項

10．公共イメージ向上にむけて

■地区クラブのＩＴ化を図り、マイロータリーの登録率　60%
■クラブセントラル活用率　60%
■マイロータリー登録推進者の選任
■地区ホームページ、委員会活動を含めアーカイブとして充実を図る。

11．研修の充実

■地区会合へのRI元理事、RI研修リーダーをはじめ多くの講師を招聘。
■会長エレクトセミナーへのRLI方式採用。
■RLIをクラブ研修に活用。
■地区リーダーをクラブの様々な研修に招聘。
■３年未満会員の研修。
■元気なクラブづくりのためのワークショップの開催。（会員増強・財団・公共イメージ）
■クラブ研修リーダーの選任。

12．ロータリーデーへの参加

■日本のロータリー100周年、ポリオデー、６つの重点分野、環境を取り上げたロータリーデーを企画する。

地区年度計画

13. 友好クラブ、姉妹クラブの締結推進】

■積極的な国際奉仕、国際交流を。

14. 台北国際大会、地区大会、地区の各種セミナー、各クラブ周年行事等への積極的参加

■あらゆる会合に出席し、親睦、研修の機会を。

15. 地区財団活動資金の活用による地区補助金、グローバル補助金の充実

■世界で地域で、よいことをしよう。

16. クラブビジョン策定の推進

■戦略計画委員会を組織表に明記し、戦略計画を基礎としたクラブビジョンを策定。

17. 定款・細則の見直し

■標準クラブ定款は３年毎に変更されるので、それに応じてクラブ細則も変更が必要。

18. 地区の効率化、会計の透明性、運営の合理化

■経費見直しの徹底による人頭分担金軽減。
■会計の透明性、地区基金の充実。
■地区とクラブ組織の整合性ある組織体制づくり。

ロータリーの基本を堅持し
不易流行
変化に適応するクラブを
2020-21 第2730地区スローガン

ガバナーは地区における唯一のＲＩの役員であり、その職責はクラブの支援、クラブの活性化のお手伝いであります。ロータリーがどのように変化しているのか、その変化をどのように受けとめ、地区内のクラブにお伝えするかが重要なことと認識しております。申し上げるまでもなくロータリーは

▶ロータリアン同士の親睦を基盤に　▶お互いに切磋琢磨し人間性を高め
▶価値ある奉仕を通して　▶社会に奉仕する世界的な団体であります。

価値ある奉仕の中で最も重要なものは職業奉仕ではないでしょうか。またロータリーで不変なものは、ロータリーの目的、四つのテスト、そして中核的な価値観である、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップです。「クラブが主役」の考えのもと、ガバナーとして１年間活動して参りますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

目次に戻る

覚えて活用しよう ロータリーの 理念と活動 Q&A

地区やクラブで戦略計画を立てる前に、ロータリーの理念から活動までの流れを把握しましょう。

Q1 ロータリーの基本理念は？

四つのテスト　**ロータリーの目的**　**五大奉仕**

月信表紙裏に記載

クラブ奉仕　職業奉仕　社会奉仕　国際奉仕　青少年奉仕

Q2 基本理念の元となる「中核的価値観」とは？

奉仕	「超我の奉仕」を理念として、地域社会や国際社会の中で信頼される、魅力ある奉仕の継続
親睦	ロータリー活動とは、人を愛し、人と触れ合い、人を育てることを目的にした人道的奉仕活動
多様性	多様性のある活動があるからこそ、世界的にすべての人々を結集できる
高潔性	あらゆる奉仕活動および人間関係において、道徳性や倫理性のある高い立場を保つ
リーダーシップ	クラブ、地域社会や国際社会、次世代の青少年活動などにも指導力を発揮する

Q3 RIの「ビジョン声明」とは？

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で
持続可能な 良い変化を生むために、人びとが**手を取り合って行動**する世界を目指しています。」

Q4 ビジョン声明に基づく「行動計画」は？

インパクト	「世界を変える行動人」は、問題を効果的に解決します。
広げる	「世界を変える行動人」は、互いに刺激しあい、インスピレーションを与えあいます。
積極的な関わり	「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。
適応力	「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。

Q5 地域や世界をよりよくするための活動6分野は？

疾病との闘い	地域社会の発展	平和の推進	水と衛生	母子の健康	教育の支援

すべてのクラブへ 「戦略計画を立てましょう」

目的地にたどり着くために地図が必要となるように、クラブや地区が目標とビジョンの達成に向けて行動するには戦略計画が必要となります。戦略計画を立て、それを実行しているクラブはより活発であり、会員の満足度も高いことが分かっています。

準備 「戦略計画立案チーム」を編成しよう

☐ 元・現・次期クラブリーダーから成る「戦略計画立案チーム」を編成しよう

ロータリアンではない人やローターアクター、またはリーダーの役割を担っていないクラブ会員に、戦略計画立案会議の進行をしてもらいましょう。

ステップ1 現状分析 クラブの現状はどうか？

☐ 取り組むべき戦略的課題を特定しよう
☐ クラブの長所と短所を把握しよう
☐ 会員の満足度とニーズを調べよう
☐ 地域社会にある機会と課題を特定しよう

さまざまな意見を集めるために、多様な経験や専門知識を有するクラブ会員に参加してもらいましょう

会員の意見を広く吸い上げましょう

地域社会のリーダーとの意見交換も必要です

ＥＸ・会員を増やし、現会員の積極的な参加を促すために、何ができるでしょうか。
・多様な人の関心を引きつけるために、何ができるでしょうか。
・地域社会の多くの人にクラブの活動に参加してもらうために、何ができるでしょうか。

ステップ2 ビジョンの作成 どんなクラブになりたいか？

☐ クラブが実現したい特徴を複数挙げよう
☐ ビジョン声明をつくろう

クラブ会員の思いを汲んだ内容としましょう

3～5年に達成できるビジョンにしましょう

ステップ3 計画の作成 どのようにビジョンを実現できるか？

☐ 戦略的優先事項を定めよう
☐ 年次目標を立てよう
☐ 活動項目、実施期日、 必要な資源・財源、担当する会員を挙げよう

どのように達成するかという具体的手段です

詳しくは戦略計画立案ガイドをご覧下さい

ステップ4 進捗の確認 目標への進み具合はどうか？

☐ 年次目標に向けた進捗を確認しよう
☐ 目標を達成できなかった場合、その理由を特定しよう
☐ 行動計画を見直し、調整しよう

進捗をどのように、どのような頻度で会員に伝えるか、ということも大切です

達成するにはどのような修正が必要か考えましょう

目次に戻る

2020-2021年度　国際ロータリー第2730地区委員会組織図（案）

R I 会長	ホルガー・クナーク	ドイツ
RI会長エレクト	サミュエル F・オオリ	ウガンダ
R I 理事	辰野 克秀	東京西

ロータリー地域リーダー・第3地域

ロータリーコーディネーター
高島 凱夫　大阪中之島

ロータリー公共イメージコーディネーター
山下 皓三　鹿児島西

ロータリー財団地域コーディネーター
田村 泰三　柳井

恒久基金/大口寄付アドバイザー
佐藤 芳郎　岡山南

ロータリーカード
山下 皓三　鹿児島西

日韓親善委員
PG　大迫 三郎　宮崎南

日台親善委員
PG　田村 智英　延岡

ロータリー米山記念奨学会

理事	PG	押川 弘巳	宮崎北
評議員	PG	川原 篤雄	鹿児島SW

規定審議委員会

代表議員	PG	押川 弘巳	宮崎北
補欠議員	PG	田中 俊實	鹿屋

RLI日本支部ファシリテーター
委員　PG　田村 智英　延岡

RLI 地区代表
PG　山下 皓三　鹿児島西

RIJEM（日本青少年交換他地区合同機構）
社員　PG　田中 俊實　鹿屋

ロータリー学友委員会

委員長	岩澤 浩二	加治木	RA担当
副委員長	佐藤 信博	延岡	VTT担当
委員	戸高 望	都城北	青少年交換
〃	米丸 麻希子	国分	青少年交換
〃	前田 均	鹿屋西	RYLA担当

地区諮問委員会（PG）

委員長	安満 良明	加治木
副委員長	田村 智英	延岡
委員	今林 重夫	指宿
〃	海江田 順三郎	鹿児島中央
〃	菊地 平	E-クラブ
〃	冨永 国俊	川内
〃	秦 喜八郎	宮崎中央
〃	長峯 基	都城
〃	山下 皓三	鹿児島西
〃	大迫 三郎	宮崎南
〃	田中 俊實	鹿屋
〃	野中 玄雄	延岡東
〃	大重 勝弘	指宿
〃	押川 弘巳	宮崎北
〃	川原 篤雄	鹿児島SW
〃	喜島 健一郎	宮崎西

ガバナー指名委員会

委員長	PG	野中 玄雄	延岡東
副委員長	PG	大重 勝弘	指宿
委員	PG	押川 弘巳	宮崎北
〃	PG	川原 篤雄	鹿児島SW
〃	PG	喜島健一郎	宮崎西

地区立法案・規定検討委員会

委員長	PG	山下 皓三	鹿児島西
副委員長	PG	田中 俊實	鹿屋
委員	PG	安満 良明	加治木
〃	PG	秦 喜八郎	宮崎中央
〃	PG	野中 玄雄	延岡東
〃	G	風呂井 敬	鹿屋西
〃	GE	井福 博文	都城西
〃	GN	古木 圭介	鹿児島西

危機管理委員会

委員長	PG	野中 玄雄	延岡東
副委員長	PG	安満 良明	加治木
委員	G	風呂井 敬	鹿屋西
〃	GE	井福 博文	都城西
〃	地区幹事	北山 勉	鹿屋西
広報・公共イメージ部門長		尾形 栄	延岡
奉仕プロジェクト部門長		田中 俊實	鹿屋
青少年奉仕委員長		戸高 望	都城北
青少年交換委員長		榎木 敏浩	都城北
インターアクト委員長		安川 潔	宮崎南
ローターアクト委員長		吉留 幸文	国分
ライラ委員長		鈴木 俊二	加治木
ロータリー財団部門長		押川 弘巳	宮崎北
米山記念奨学部門長		長嶺 貴臣	宮崎北
ロータリー学友会委員長		岩澤 浩二	加治木
リスクマネージメントコンサルタント		川野 潤一郎	姶良
医師		石川 勉	鹿屋西
弁護士		本木 順也	鹿児島SW
弁護士		早川 雅子	鹿屋西
アマチュア無線		西 幸司	Eクラブ

ガバナー補佐全員

地区70周年準備委員会

委員長	PG	田村 智英	延岡
副委員長	PG	安満 良明	加治木
副委員長	PG	押川 弘巳	宮崎北

ガバナー
風呂井 敬　鹿屋西

地区戦略計画委員会

委員長	PG	山下 皓三	鹿児島西
副委員長	PG	安満 良明	加治木
	PG	野中 玄雄	延岡東
	（地区研修リーダー）		
委員	PG	野中 玄雄	延岡東
委員	PG	押川 弘巳	宮崎北
委員	G	風呂井 敬	鹿屋西
〃	直前G	喜島 健一郎	宮崎西
〃	GE	井福 博文	都城西
〃	GN	古木 圭介	鹿児島西
〃	地区幹事	北山 勉	鹿屋西
〃	直前地区幹事	岩切 承自	宮崎西
〃	次年度地区幹事	吉原信幸	都城西
〃	財務委員長	山﨑隆夫	鹿屋西
〃	直前財務委員長	衛藤清隆	宮崎西
〃	次年度財務委員長	吉田 努	都城西

ガバナー補佐会議　6部門長会議

地区運営委員会
G・PG・GE・GN
地区戦略計画・地区研修・RLI（委員会）
ガバナー補佐・6部門長
地区幹事・財務委員長・筆頭副幹事
ロータリーの友地区代表委員

副ガバナー
PG　田中 俊實　鹿屋

地区研修リーダー

リーダー	PG	安満 良明	加治木
副リーダー	PG	野中 玄雄	延岡東
	（次期地区研修リーダー）		

地区研修委員会

委員長	PG	安満 良明	加治木
副委員長	PG	田村 智英	延岡
委員	ガバナー補佐全員		

RLI委員会

委員長	PG	山下 皓三	鹿児島西
副委員長	PG	田村 智英	延岡
委員	ガバナー補佐全員		

RLI運営委員会

委員長		深尾 兼好	鹿児島西
副委員長		安田 秀一	宮崎
副委員長		田中 藤雄	鹿児島西
委員		山田 剛	宮崎
〃		山本 正幸	宮崎
〃		原田 祐子	鹿児島東
〃		中馬 輝彦	鹿児島西

表彰選考委員会

委員長	直前G	喜島健一郎	宮崎西
副委員長	直前地区幹事	岩切承自	宮崎西
委員	直前ガバナー補佐全員		

地区運営基金委員会
（地区運営・災害復興・青少年育成・拡大）

4G連絡会

委員長	G	風呂井 敬	鹿屋西
副委員長	直前G	喜島健一郎	宮崎西
委員	GE	井福 博文	都城西
〃	GN	古木 圭介	鹿児島西
〃	地区幹事	北山 勉	鹿屋西
〃	直前地区幹事	岩切 承自	宮崎西
〃	次年度地区幹事	吉原信幸	都城西
〃	財務委員長	山﨑隆夫	鹿屋西
〃	直前財務委員長	衛藤清隆	宮崎西
〃	次年度財務委員長	吉田 努	都城西

ガバナーエレクト
井福 博文　都城西

ガバナーノミニー
古木 圭介　鹿児島西

ガバナー補佐

宮崎県

北部		黒木 耕作	日向東
中部		金丸 憲史	宮崎西
	（副）	日高 均	宮崎西
西部		田村 香代子	都城中央
南部		坂本 哲夫	日南中央

鹿児島県

北部		中村 健二郎	阿久根
西部		松下 一郎	枕崎
中部		厚地 健二	加治木
東部		村上 潤	鹿屋
市内A		上川 咲男	鹿児島南
市内B		野井倉 洋豪	鹿児島東南
奄美		中村 勝郎	奄美中央

地区大会実行委員会

委員長		前田 均	鹿屋西
副委員長		遠矢 達一	鹿屋西
〃		鶴丸 秀治	鹿屋西
〃		上谷田 浩幸	鹿屋西
委員		伊東 計	鹿屋
〃		横山 伸一	きもつき
〃		久徳 博文	南九州大崎
鹿屋西ロータリークラブ担当委員			

国際大会推進委員会（台北）

委員長	G	風呂井 敬	鹿屋西
副委員長	GE	井福 博文	都城西
委員	GN	古木 圭介	鹿児島西

地区財務委員会

委員長		山﨑 隆夫	鹿屋西
副委員長		衛藤 清隆	宮崎西
委員		吉田 努	都城西

地区監査委員会

委員長		右田 省二	鹿児島SW
副委員長		新田 哲史	延岡東
委員		岩﨑 隆夫	かのや東

ガバナー事務局

地区幹事	北山 勉	鹿屋西
筆頭副幹事	園田 泰治	鹿屋西
副幹事	伊東 計	鹿屋
〃	田中 穂積	かのや東
〃	中野 三郎	串良
〃	横山 伸一	きもつき
〃	久徳 博文	南九州大崎
〃	山元 秀樹	志布志
〃	三浦 優	志布志みなと
〃	久永 義伸	鹿屋西
〃	久木田 弘	鹿屋西
アドバイザー	古江 矢	鹿屋西
鹿屋西ロータリークラブ担当委員		

ガバナー事務所

事務局長	中原 浩一	鹿屋西
事務局員	新山田 真由美	鹿屋西
〃	橋口 志保	鹿屋

地区連絡事務所（都城）

事務局長	鎌田 明彦	都城
事務局員	大王 佐和子	

ガバナー月信委員会

委員長	池田 志保子	鹿屋西
副委員長	四元 隆二	鹿屋西
副委員長	西ノ原 庄一	鹿屋西
鹿屋西ロータリークラブ担当委員		

ロータリーの友委員会

地区代表委員	深尾 兼好	鹿児島西
副代表委員	東 淑恵	都城西
委員	四元 隆二	鹿屋西

会員増強部門

部門長	PG	川原 篤雄	鹿児島SW
副部門長	PG	長峯 基	都城
委員	各委員長		

奉仕プロジェクト部門

部門長	PG	田中 俊實	鹿屋
副部門長		福永 健一	奄美
副部門長		戸高 望	都城北
委員	各委員長		

クラブ管理運営部門

部門長		古木 圭介	鹿児島西
副部門長		中熊 良定	出水
委員	各委員長		

ロータリー財団部門

部門長	PG	押川 弘巳	宮崎北
副部門長		有村 茂樹	鹿児島東
委員	各委員長		

米山記念奨学会部門

部門長		長嶺 貴臣	宮崎北
副部門長		池ノ上 克	宮崎
委員	各委員長		

広報・公共イメージ部門

部門長		尾形 栄	延岡
副部門長		安達 龍大	宮崎北
委員	各委員長		

拡大委員会

宮崎県

委員長	PG　長峯 基	都城
副委員長	PG　野中 玄雄	延岡東
委員	宮崎県直前ガバナー補佐全員	
〃	宮崎県ガバナー補佐全員	

鹿児島県

委員長	PG　川原 篤雄	鹿児島SW
副委員長	PG　田中 俊實	鹿屋
委員	鹿児島県直前ガバナー補佐全員	
〃	鹿児島県ガバナー補佐全員	

会員増強委員会

委員長	工藤 博美	加世田
副委員長	山田 勝郎	志布志みなと
委員	児玉 隆	延岡中央
〃	上山 泰寛	宮崎東
〃	河野 清見	串間
〃	上野 充博	都城中央
〃	宇都沙織（ローターアクター）	都城
〃	小原 功三	串木野
〃	野田 真由美	枕崎
〃	前田 豊	姶良
〃	松下 和裕	鹿児島SW
〃	前迫 実	鹿児島中央
〃	里原 あけみ	奄美中央
〃	向原嵩登（ローターアクター）	大口

青少年奉仕統括委員会

委員長	戸高 望	都城北
副委員長	鈴木 俊二	加治木
〃	安川 潔	宮崎南
〃	榎木 敏浩	都城北
〃	吉留 幸文	国分

職業奉仕委員会

委員長		福永 健一	奄美
副委員長		吉村 隆明	延岡東
委員		竹井 崇利	日南
〃			

社会奉仕委員会

委員長		名島 博	鹿児島
副委員長		赤崎 安隆	鹿児島城西
委員		塩月 隆久	延岡東
〃		市坪 新悟	南九州大崎

国際奉仕委員会

委員長		田島 幹洋	延岡東
副委員長		萩原 隆志	鹿児島南
委員		安藤 宏子	延岡
〃		中村 聡	鹿児島SW

インターアクト委員会

委員長		安川 潔	宮崎南
副委員長		小坂 泰一郎	都城西
委員		塩川 聖一	宮崎北
〃			
〃			
〃		京田 一則	阿久根
〃		野田 博隆	指宿
〃		新村 禎博	鹿屋
〃		玉利 佳久	鹿児島南

ローターアクト委員会

委員長		吉留 幸文	国分
副委員長		石坂 乃里子	えびの
副委員長		小山 光義	鹿児島西
副委員長		中間広大（ローターアクター）	加治木
委員		稲留 孝男	川内
〃		岩澤 浩二	加治木
〃		中原 雄一郎	鹿屋
〃		中野 三郎	串良
〃		東 則秋	鹿児島東南

青少年交換委員会

委員長		榎木 敏浩	都城北
副委員長		岩切 洋	高鍋
委員		佐藤 信博	延岡
〃		塩川 聖一	宮崎北
〃		中間 博英	加治木
〃		米丸 麻希子	国分
〃		丸野 史朗	霧島
〃		戸高 望	都城北

ライラ委員会

委員長		鈴木 俊二	加治木
副委員長		廣田 みき	Eクラブ
委員		藤原 荘一郎	延岡中央
〃		前田 嘉郎	霧島
〃		揚野 慎太郎	枕崎
〃		中山 昌人	南九州大崎
〃		居川 亮	鹿児島東南
〃		對喜 学	奄美中央
〃		山田早穂（ローターアクター）	鹿児島東南

クラブ管理運営（クラブ奉仕）委員会
［会長・幹事・会計・SAA・親睦・出席・プログラム］

委員長		中熊 良定	出水
副委員長		上田 晋	西都
委員		平松 寛	宮崎中央
〃		上村 裕治	志布志
〃		久保 利男	奄美

クラブ戦略計画推進委員会

委員長		津野田 兼吾	延岡中央
副委員長		藤本 範行	高鍋
委員		片地 昭次	宮崎北
〃		二井 義尚	かのや東
〃		山田 拓也	鹿児島西

クラブリーダー養成研修委員

委員長		柏田 直俊	日向
副委員長		黒木 克大	志布志みなと
委員		佐世 雅俊	えびの
〃		鮎川 和弘	加世田
〃		瀬川 英憲	鹿児島城西

財団資金推進委員会

委員長		藤堂 孝一	佐土原
副委員長		入佐 光二	鹿児島東
委員		マイケル インディゴ	宮崎西
〃		重信 千代乃	奄美中央

補助金委員会
（グローバル補助金・VTT）

委員長		谷口 学	鹿児島
副委員長		井岡 松司	鹿児島SW
委員		坂下 元信	都城中央
〃		久木山 元成	きもつき

ポリオプラス・ロータリーカード委員会

委員長		中村 聡	鹿児島SW
副委員長		大田 寛子	宮崎南
委員		松尾 洋志	宮崎西
〃		大石 博資	鹿屋西

ロータリー平和フェローシップ委員会

委員長		南 徹	鹿児島西
副委員長		明石 良	宮崎アカデミー
委員		西岡 稔	宮崎北
〃		川野 潤一郎	姶良

財団資金管理委員会

委員長		阿多 優二	出水
副委員長		武井 美智子	鹿児島南
委員		原崎 辰男	串良
〃		安田 宏子	鹿児島北

米山寄付推進委員会

委員長		濱田 紘一	鹿児島城西
副委員長		池ノ上 克	宮崎
委員		小屋 健二	串良
〃		谷川 正秀	かのや東

米山奨学選考委員会

委員長		長嶺 貴臣	宮崎北
副委員長		岩切 昇	西都
委員		志村 正子	鹿屋西
〃		池田 京子	鹿児島南

米山学友委員会

委員長		柳川 昌理	宮崎北
副委員長		重久 真一	国分
委員		小川 ちえみ	鹿児島SW
〃		池田 幸枝	鹿児島

公共イメージ委員会

委員長		尾形 栄	延岡
副委員長		桑畑 誠	宮崎北
委員		徳永 博光	指宿
〃		久木田 弘	鹿屋西

広報・IT（コミュニケーション計画）委員会

委員長		安達 龍大	宮崎北
副委員長		吉満 祐市	川内
委員		西 幸司	Eクラブ
〃		東 淑恵	都城西

ロータリー情報誌委員会

委員長		川添 大	きもつき
副委員長		中村 隆洋	枕崎
委員		水居 徹	宮崎アカデミー
〃		川崎 千加	国分

国際ロータリー日本事務局
〒108-0073
東京都港区三田1丁目4-28（三田国際ビル24F）
TEL：03-5439-5800
FAX：03-5439-0405（全室共通）
ホームページ　http://www.rotary.org.jp
クラブ・地区支援室　TEL:03-5439-5800
財団室　TEL:03-5439-5805
経理室　TEL:03-5439-5803
資料室　TEL:03-5439-5802

ガバナー事務所　連絡先
〒893-0064
鹿児島県鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内
TEL：0994-35-1340
FAX：0994-35-1341
E-mail：furoi2730@po5.synapse.ne.jp

地区連絡事務所　連絡先
〒885-0072
宮崎県都城市上町8－9　メインホテル4F
TEL：0985-36-5877
FAX：0985-36-5878
E-mail：miyakonojo@ri2730.org

ガバナー事務局
地区指導・管理部門委員会
部門別地区運営委員会

目次に戻る

ガバナー補佐 就任挨拶 テーマと活動計画


かのやばら園

宮崎県北部グループ

日向東ロータリークラブ
黒木　耕作 Kuroki Kousaku

趣味：釣り、木工（刻字）

現在体験している事をしっかりと見つめこれからの活動に生かしたい

宮崎県北部グループのガバナー補佐を仰せつかりました、黒木耕作です。風呂井ガバナーの地区スローガンにもあります「基本を堅持し変化に適応するクラブを」を実践できる様、７クラブと地区のパイプ役を努めさせて頂きます。

新型コロナウイルスの感染の為、ロータリー始まって以来の大きな問題となっています。そこでロータリーの目的や「４つのテスト」を基本として、対策・対応をしていかねばなりませんが、コロナウイルスへの対応がこれから先の活動に役立つ様、頑張らねばならないと思います。
前年度の役員様との引継ぎ等ができないままの新年度となりますが、皆様の御協力をよろしくお願い致しまして挨拶といたします。

宮崎県中部グループ


宮崎西ロータリークラブ

補佐
金丸 憲史 Kanemaru Fuminori
趣味：海外旅行・映画鑑賞

副補佐
日高　均 Hidaka Hitoshi
趣味：海外旅行

ガバナー方針・地区目標の周知とグループ内の融和

当グループは10クラブを抱えており、鹿児島が市内11クラブを二人のガバナー補佐で担当していただいており、余りに負担が多すぎるというので副ガバナー補佐を配置して取り掛かることになりました。分担は以下の通りです。

宮崎・宮崎西・宮崎北・宮崎南・宮崎中央（金丸）
宮崎東・宮崎アカデミー・西都・高鍋・佐土原（日高）

（活動計画）
・風呂井地区ガバナーの掲げる地区目標の周知と援助
・ガバナーのクラブ公式訪問への協力
・地区の行事と活動への参加
・地区大会や地区会合の各クラブへの出席奨励
・グループ内各クラブ会長・幹事との融和

宮崎西部グループ

都城中央ロータリークラブ
田村 香代子 Tamura Kayoko

趣味：映画鑑賞

トライアル・アンド・エラー

このたび宮崎西部グループのガバナー補佐を担当させて頂きます、田村香代子と申します。何卒よろしくお願いいたします。活動計画は以下の通りです。

1．意識の改革
　旧来の活動や観念に対し、時代に沿った変容を促します。
2．モチベーション向上
　過去の活動において一人一役の成功体験を再認識し、やりがいにつなげます。
3．活動広報の推進
　社会と積極的に関わり、RCの存在意義を周知してもらうことで、会員増強と連動させます。
4．クラブを越えた交流
　周年事業への参加だけでなく、グループ・地区など枠を広げた友好の場作りを考えます。

宮崎県南部グループ

日南中央ロータリークラブ

坂本　哲夫 Sakamoto Tetsuo

趣味：釣り

地域のニーズに沿った活動

宮崎県南部グループのガバナー補佐を仰せつかりました、坂本哲夫です。自クラブの運営がやっとのガバナー補佐です。補佐の役割としては、ガバナー公式訪問の準備があります。ガバナーは任期中のほぼ半分を費やしてロータリーの情報を提供し、地区の活動方針を説明し、各クラブと意見交換、交流を狙いとした訪問をします。
訪問時の例会内容などについての書類等の提出は、各クラブで対応をお願いします。準備等について不明な部分があれば、ガバナー補佐としてそれらにお答えして、より良い公式訪問となるように努めます。

年度を通じグループやクラブ、そしてガバナーの要請には、それらに対応すべくできうる限りの努力をします。1年間ご指導宜しくお願いします。

鹿児島北部グループ

阿久根ロータリークラブ

中村 健二郎 Nakamura Kenjiro

趣味：ゴルフ

クラブを楽しもう

今年度のRI会長のテーマは『ロータリーは機会の扉を開く』。そして今年度の2730地区スローガンは、『不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを』。今年度もRI会長・風呂井ガバナーのテーマを念頭にして、各クラブのカラーを大いに出して頂きながら、楽しい例会・活動を行なって頂ける様に、少しでもお力になれればと思っております。具体的には、

1．各クラブの会長さんが、例会プログラムを充実させて、会員の皆様が出席したくなるものにして頂きたい。
2．夜例会やいろんなイベント行事なども盛んにやって頂きたい。
3．女性会員・若い会員に、いろんな役を積極的にお願いして、進行など今までとは違う形の、新しい取り組みでやって頂きたい。

ロータリーの誇りをもって1年間頑張ります。7クラブ会員皆様の御指導・御協力の程宜しく御願い申し上げます。

鹿児島県中部グループ

加治木ロータリークラブ

厚地　健二 Atsuchi Kenji

趣味：ゴルフ、船釣り

中部グループ各クラブの定款と細則の変更および委員会の設置

鹿児島県中部グループのガバナー補佐を仰せつかりました、厚地健二です。一年間よろしくお願いします。

活動計画

1．2019年7月規定審議会の定める「標準ロータリー定款・細則」に変更してあるかの確認
2．クラブに戦略委員会を置く
3．クラブに研修委員会を置き、研修リーダーを選出する
4．クラブに危機管理委員会を置く（会長、幹事、会場監督等の3 名位）
5．My ROTARYに登録

上記の点に対して、各ロータリークラブの皆様へお願いをしたいと考えています。

鹿児島市内Aグループ

鹿児島南ロータリークラブ

上川　咲男 Kamikawa Sakio

趣味：音楽鑑賞、旅行

クラブの持続可能な変化を楽しもう!

鹿児島市内Aグループガバナー補佐を務めることになりました、上川咲男です。今年度の地区スローガンは「不易流行」、時代が変わってもその事象に関しては変化がないことと理解しています。そしてRI会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。私の活動テーマは「クラブの持続可能な変化を楽しもう！」としました。コロナウイルスの関係でロータリーの活動環境も大きく変わると思われます。入会当初のワクワクドキドキした緊張感、出会いの喜びなど初心を忘れずロータリー活動を通して多くの出会い、学びの中で改めて入会して良かった！と思われるような会員の素晴らしい個性が生かされる持続可能な変化を楽しめるクラブにしてほしいです。ロータリーは①【親睦】②【学び】③【奉仕】を大切にし、社会に貢献する世界的な団体です。担当クラブの会長と会員の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思います。

鹿児島市内Bグループ

鹿児島東南ロータリークラブ

野井倉 洋豪 Noikura Yoshihide

趣味：旅行（国内・国外）

「親睦」、「学び」、「奉仕」の活動を精力的に行います。

風呂井敬ガバナー年度の鹿児島市内Bグループガバナー補佐を務めることになりました野井倉洋豪です。今年度の地区スローガンは「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」です。
ロータリー活動は、初めは個人の活動から始まりましたが、現在では組織的な活動が大きくなってきています。今年度は初心にかえり、個人の自主活動を、以下の３つの視点より見直しをしていただきたいと考えます。

1．ロータリアン同士の親睦を深めること
2．ロータリーを学び、ロータリアンを育てる
3．機会あるごとに、価値ある奉仕に参加すること

RI会長　ホルガー・クナークは「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマとされ、私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いていると述べています。我々も周りの環境の変化に注目することが大切であると考えます。

鹿児島県西部グループ

枕崎ロータリークラブ

松下　一郎 Matsushita Ichiro

趣味：車・お酒

みんなが入りたいロータリークラブへ

先ず以て、今回の新型コロナウイルスに感染され亡くなられた皆様方に心より追悼の意を表します。
本年度、鹿児島県西部グループのガバナー補佐の大役を引き受けることになりました。当グループには５クラブあり、ちゃんとお手伝い出来るのか今から緊張の毎日です。しかし、ロータリークラブを知るいい機会だと思い、この試練を楽しみつつ頑張って参る所存でございます。ロータリークラブの永遠のテーマはやはり会員増強に尽きると思います。幸い今年度は地区増強委員長に鹿児島県西部グループより、加世田RCの工藤さんがおりますので、５クラブの共通の課題として、話し合っていければと思います。今年度のRIテーマは「ロータリーの扉を開く」地区スローガンは「不易流行・ロータリーの基本を堅持し　変化に適応するクラブを」の精神に則り、風呂井ガバナー年度を盛り上げていきたいと思っております。

鹿児島県東部グループ

鹿屋ロータリークラブ

村上　潤 Murakami Jun

趣味：読書

コロナに負けるな! クラブを守ろう! 頑張れロータリアン!

前代未聞のコロナ禍のなか、私達の日常生活、経済活動は大きな制約を受けています。さらに、事業主が多くを占める私たちロータリアンは、事業の維持・発展という最大の命題に立ち向かうのに、まったく先が見えない状態にあります。本来であれば、風呂井ガバナー誕生ということで、東部グループ一体となってバックアップをお願いし、各クラブの活発なクラブ行動を促し、地域社会にもアピールしたいと意気込んでいる時期のはずですし、各クラブの会長（エレクト）も次年度への取り組み（組織：事業）に汗を流しておられたと思います。
しかし、状況は大きく変わってしまいました。
新年度に向けてのメッセージは、なんといっても『クラブを守り、維持していく1年にしてほしい』です。
この騒ぎが多少収まっても、簡単に元の状態であるといえるクラブは、そんなには無いと思います。
どうか、地区への協力はその先の話として、自分たちのクラブを守っていただきたいと思います。

奄美グループ

奄美中央ロータリークラブ

中村　勝郎 Nakamura Katsuro

趣味：園芸、ウォーキング

良く学び、役割を果たしたい

この度　奄美グループガバナー補佐という重責をお引き受けすることになりました。残学非才の小生であり、ロータリー歴も８年と、まだ知識・経験もなく、また国内外における新型コロナウイルス感染により、国際大会をはじめ、地区内の各研修・協議会の中止や活動休止が続く状況であります。
RI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマとして掲げ、リーダーシップの強化、奉仕の理念、変化の必要性を強調し、中核的価値観により沿うロータリーとなることを述べています。
地区スローガン「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」の下、ガバナー補佐の任務を認識し、グループ内の３クラブを定期的に訪問し、会長・幹事はじめ会員の方々と連携強化を図り、地区方針に基づく諸活動をサポートして参りたいと考えます。皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

直前ガバナー 祝意

2019-20年度　RI第2730地区ガバナー
宮崎西ロータリークラブ
喜島　健一郎

風呂井敬様、ガバナー就任、誠におめでとうございます。蔭日向なく尽力されてきたご努力と実績の賜物だと存じます。

従来であれば、7月から約5か月間かけて、67クラブへの公式訪問が始まります。日程調整や自身の体調のケアだけでなく、本年は、訪問自体をなせるかどうか、極めて厳しい判断が迫られることになります。しかし、このような苦境の中だからこそ、2730地区が一丸となって活動を行い、地区テーマに沿った活動を考え実践していけることこそが、私にとって代えがたい喜びになると感じてなりません。

ガバナーは、地区の状況はもちろん、国内だけでなく国外まで広がった活動の決済審議に関わらなければいけません。コロナの影響で今までに経験したことのない混乱の中で、最高責任者としての重責も担われることとなります。くれぐれもご自愛の上、さらなるご活躍を心よりお祈り申し上げるとともに、新年度のご発展を期待いたしまして挨拶とさせて頂きます。

ガバナー補佐の役割

ガバナー補佐との連携を大切にして、クラブとグループを盛り上げましょう。

- RI会長及び地区ガバナーの年度方針を理解して、担当するクラブに浸透させます。
- 各クラブの活動の目標とその具体策についてクラブリーダーと協議し助言します。
- 地区委員会と連携して、各クラブの活動を支援します。
- 補佐定例会で各クラブの活動状況を報告し、問題点があればガバナーと共に解決します。
- 将来の地区指導者となる人材を見出し、育成を図ります。
- 活動の継続性を保つために、クラブ情報を次年度に引継ぎます。

クラブ訪問の目的

担当クラブの奉仕プロジェクトやその他の活動を把握し、助言するとともに、ガバナー補佐会議を通じてガバナーに報告し、ロータリー活動の充実・発展を図ることにあります。

グループ内の行事の指導や主宰

①ロータリーデー（IM）をガバナー代理として主管クラブと協議・実行します。
②ライラの開催は地区ライラ委員会と協議して主管クラブに協力します。
③グループ内の会長・幹事会を主宰し、クラブ間の情報共有を図ります。

目次に戻る

2020−21年度　地区活動資金収支予算

Ⅰ. 収入の部

区分	項　目	2020−21年度	2019−20年度	備　考
1	前年度繰越金	15,000,000	0	
2	地区関係資金（人頭分担金）	53,511,750	57,641,250	前期 13,400円×2,400人＝ 32,160,000 後期 8,715円×2,450人＝ 21,351,750
3	雑収入			月信広告活動資金等
合計		68,511,750	57,641,250	

Ⅱ. 支出の部

区分		項　目	2020−21年度	2019−20年度	備　考
G関係費		ガバナー関係費			
	1	ガバナー事務所費	8,245,000	8,245,000	人頭分担金　（地区連絡事務所維持費260万円を含む）
	2	地区大会分担金	9,600,000	9,600,000	人頭分担金
	3	青少年活動資金（ライラ）	2,180,000	2,180,000	人頭分担金　資金細則1（5）交換①
	4	G会運営協力金	485,000	485,000	人頭分担金
	5	R文庫運営協力金	727,500	727,500	人頭分担金
	6	米山記念館運営協力金	240,000	240,000	人頭分担金
	7	平和奨学生支援金	36,750	0	人頭分担金
	8	青少年交換維持協力金	240,000	240,000	人頭分担金
	9	事業資金（広報）	970,000	1,000,000	人頭分担金　資金細則1（6）①の変更
	10	月信関係費	5,820,000	4,500,000	人頭分担金　資金細則1（9）⑩
	11	地区ホームページ運営費	727,500	1,000,000	人頭分担金　資金細則1（9）⑪
	12	クラブ指導者研修セミナー	300,000	300,000	資金細則1（2）②
	13	ロータリーデー関係（IM）	1,000,000	1,000,000	資金細則1（3）①
	14	地区委員会費	6,000,000	5,500,000	資金細則1（7）①
	15	米山記念奨学委員会	0	200,000	資金細則1（7）①へ統合
	16	ガバナー補佐関係費	1,340,000	1,300,000	資金細則1（8）①
	17	直前ガバナー記念品代	250,000	250,000	資金細則1（9）③
	18	全国会合関係参加費	1,250,000	950,000	資金細則1（9）④　（予算の範囲内で支払う）
	19	姉妹地区関係参加費	1,500,000	250,000	資金細則1（9）⑤　（予算の範囲内で支払う）
	20	日台・日韓親善会議参加費	1,000,000	0	資金細則1（9）⑥　（隔年毎に日本と台湾・韓国で開催）
	21	国際大会参加費	500,000	0	資金細則1（9）⑦　（ガバナー夫妻の国際大会参加費）
	22	ロータリー学友会参加費	800,000	0	資金細則1（9）⑧　資金細則1（7）①
	23	RLI研修費	800,000	0	資金細則1（9）⑨　資金細則1（7）①
	24	通信・送金・事務費	0	400,000	資金細則1（9）⑤　（資金細則の削除）
	25	規定審議会参加費	0	300,000	資金細則1（10）①
	26	地区連絡事務所維持費	0	600,000	（G事務所費へ統合）
	27	青少年プログラム賠償責任保険料	300,000	0	資金細則1（9）⑭
		小計	44,311,750	39,267,500	
GE関係費		ガバナーエレクト関係費			
	27	ガバナーエレクト事務所費	4,115,000	4,115,000	人頭分担金　資金細則1（9）⑫
	28	地区研修・協議会	300,000	300,000	資金細則1（2）①
	29	会長エレクト研修セミナー	500,000	500,000	資金細則1（2）①
	30	地区チーム研修セミナー	300,000	300,000	資金細則1（2）①
	31	次期ガバナー補佐研修会	600,000	600,000	資金細則1（2）①
	32	国際協議会参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則1（9）②
		小計	6,815,000	6,815,000	
GN	33	ガバナーノミニー関係費	300,000		資金細則1（9）⑬
		小計	300,000	0	
RA関係費		ローターアクト関係費			
	34	ローターアクト活動資金	1,695,000	1,695,000	人頭分担金　資金細則1（4）RA①
	35	ローターアクト年次大会	300,000	300,000	資金細則1（4）RA②
	36	ローターアクト幹部研修会	100,000	100,000	資金細則1（4）RA③
	37	ローターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則1（4）RA④
		小計	2,495,000	2,495,000	
IA関係費		インターアクト関係費			
	38	インターアクト活動資金	970,000	970,000	人頭分担金　資金細則1（4）IA①
	39	インターアクト年次大会	400,000	400,000	資金細則1（4）IA②
	40	インターアクト幹部研修会	300,000	300,000	資金細則1（4）IA③
	41	インターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則1（4）IA④
	42	インターアクト全国研究会負担金	200,000	200,000	資金細則1（4）IA⑤
	43	提唱校認証伝達資金補助金	50,000	200,000	資金細則1（4）IA⑥
		小計	2,320,000	2,470,000	
青少年交換		青少年交換関係費			
	44	青少年交換資金	2,910,000	2,363,750	人頭分担金　資金細則1（5）交換①
	45	青少年国際交流関係費	300,000	300,000	資金細則1（5）交換②
		小計	3,210,000	2,663,750	
予備	46	予備費	9,060,000	3,930,000	
		小　計	9,060,000	3,930,000	
合　計			68,511,750	57,641,250	

2020−21年度　地区関係資金額1人当たり(人頭分担金)予算

※後期人頭分担金は、経費を見直し、減額の予定です。

区分		項目	2020-21年度				2019-20年度		
			前期	後期	金額	%	前期	後期	金額
		会員数	2,400	2,450			2,400	2,450	
A	1	地区活動資金	3,000	3,000	14,550,000		4,000	4,000	19,400,000
	2	月信関係費	1,200	1,200	5,820,000		800	800	3,880,000
	3	地区ホームページ運営費	150	150	727,500		200	200	970,000
		小計	4,350	4,350	21,097,500	39.4	5,000	5,000	24,250,000
B	4	青少年交換資金	600	600	2,910,000		500	475	2,363,750
	5	事業資金（広報）	200	200	970,000		200	200	970,000
	6	ＶＴＴ活動資金交換資金	0	0	0		0	0	0
	7	青少年活動資金（ライラ）	500	400	2,180,000		500	400	2,180,000
	8	ＲＡ活動資金	400	300	1,695,000		400	300	1,695,000
	9	ＩＡ活動資金	200	200	970,000		200	200	970,000
		小計	1,900	1,700	8,725,000	16.3	1,800	1,575	8,178,750
C	10	Ｇ会運営協力金	100	100	485,000		100	100	485,000
	11	Ｒ文庫運営協力金	150	150	727,500		150	150	727,500
	12	Ｇ事務所費（地区連絡事務所含む）	1,700	1,700	8,245,000		1,700	1,700	8,245,000
	13	ＧＥ事務所費	1,000	700	4,115,000		1,000	700	4,115,000
	14	地区大会分担金	4,000	0	9,600,000		4,000	0	9,600,000
	15	米山記念館運営協力金	100	0	240,000		100	0	240,000
	16	平和奨学生支援金	0	15	36,750		0	0	0
	17	青少年交換維持協力金	100	0	240,000		200	0	480,000
	18	規定審議会分担金	0	0	0		50	0	120,000
	19	災害復興支援事業	0	0	0		500	0	1,200,000
	20	その他	0	0	0		0	0	0
		小計	7,150	2,665	23,689,250	44.3	7,800	2,650	25,212,500
合計			13,400	8,715	53,511,750	100.0	14,600	9,225	57,641,250
1人当たり人頭分担金			22,115				23,825		

目次に戻る

ガバナー公式訪問 要綱

1．目的

1．2020-21年度ＲＩテーマをはじめ、ロータリーの重要な情報を提供する。
2．地区活動方針について、理解と協力を求める。
3．クラブの現状・運営について意見を交換し、クラブ会員とガバナーの交流を深める。

2．公式訪問の標準スケジュール

スケジュール	昼の部	夜の部
会長・会長エレクト・幹事懇談会	11:15～12:15	17:15～18:15
例　　会	12:30～13:30	18:30～19:30
記 念 写 真 撮 影	13:30～13:45	19:30～19:45
クラブフォーラム	13:45～14:30	19:45～20:30

■公式訪問は、単独クラブ訪問を基本とします。■ガバナーアドレスは、20分を基準とします。
■基本的に全員出席でお願いいたします。但し、やむを得ず欠席の場合は、近隣クラブでのガバナー公式訪問例会へのメーキャップをお願い致します。

3．クラブフォーラムについて　「不易流行：ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」

①クラブビジョン、戦略計画について。
②どうすれば、会員増強、出席率向上につながるか。
③３年未満会員のロータリーへの期待。

■上記３つのことに対して、３名の会員に各10分程度発表をお願いします。
■充実した会合になる様､多くの会員の出席を求めます。　■特に入会３年未満の会員には出席の要請をお願いします。
■会長が司会進行してください。ガバナースピーチ後、発表をお願いし、質疑の後にガバナー及びガバナー補佐の講評となります。

4．事前書類提出について

(1)　公式訪問を効率よく進めるために、以下の書類をガバナー事務所へ２部、担当ガバナー補佐へ１部、公式訪問の**３週間前までに送付**してください。

■クラブの計画と目標、会長の計画と見解　■概況報告　■職業分類と充填・未充填
■クラブ運営の基本方針　■クラブ委員会の活動計画　■クラブ定款及び細則　■クラブ会報（直近４回分）

5．担当ガバナー補佐との連絡

事前の準備について、不明な点があればガバナー補佐に連絡して、ガバナー事務局に早めにご連絡ください。

6．その他

▼ガバナーとガバナー補佐、随行者のネームプレート、卓上プレートは持参します。
▼ガバナーとガバナー補佐のフィーは、免除させていただきます。
▼食事は、できるだけ100万＄食事にしてください。（通常の例会食の場合でもクラブに負担が掛からないものに）
▼お土産、クラブフォーラム後の接待は、固くご辞退させていただきます。
▼会長、幹事とガバナーとの意見交換会を開催される場合は、各グループ毎にグループ内公式訪問期間中にガバナー補佐が招集してくださるようお願いいたします。

ガバナー公式訪問の日程表（予定）

2020年　7月			2020年　8月			2020年　9月			2020年　10月			2020年　11月		
1	水		1	土		1	火	小林中央	1	木	頴娃	1	日	
2	木		2	日		2	水	小林	2	金		2	月	志布志みなと
3	金		3	月	宮崎東	3	木	えびの	3	土		3	火	
4	土		4	火	西都	4	金		4	日		4	水	鹿児島西
5	日		5	水	佐土原	5	土		5	月	鹿児島中央	5	木	鹿児島SW
6	月		6	木	高鍋	6	日		6	火	鹿児島城西	6	金	
7	火	奄美中央	7	金		7	月		7	水	鹿児島南	7	土	
8	水	奄美瀬戸内	8	土		8	火	川内・串木野	8	木	鹿児島東	8	日	
9	木	奄美	9	日		9	水	薩摩川内	9	金	鹿児島	9	月	
10	金		10	月		10	木	出水	10	土		10	火	
11	土		11	火	宮崎アカデミー	11	金		11	日		11	水	
12	日		12	水	鹿屋	12	土		12	月	鹿児島令和	12	木	
13	月	延岡東	13	木		13	日		13	火	鹿児島東南	13	金	↑
14	火	日向・日向東 日向中央・門川	14	金		14	月		14	水	鹿児島西南	14	土	地区大会
15	水	延岡	15	土		15	火	阿久根	15	木	南九州大崎	15	日	↓
16	木	延岡中央	16	日		16	水	宮之城・大口	16	金		16	月	
17	金		17	月		17	木	霧島	17	土		17	火	
18	土		18	火	日南中央	18	金		18	日		18	水	きもつき
19	日		19	水	日南	19	土		19	月	串良	19	木	かのや東
20	月		20	木	串間	20	日		20	火	志布志	20	金	
21	火		21	金		21	月		21	水		21	土	
22	水		22	土		22	火		22	木		22	日	
23	木		23	日		23	水	姶良	23	金		23	月	
24	金		24	月		24	木	国分	24	土		24	火	
25	土		25	火	都城北	25	金		25	日		25	水	
26	日		26	水	都城西	26	土		26	月		26	木	
27	月	宮崎南	27	木	都城中央	27	日		27	火	加治木	27	金	
28	火	宮崎	28	金	都城	28	月	枕崎・加世田	28	水	国分中央	28	土	
29	水	宮崎北	29	土		29	火	指宿	29	木	鹿児島北	29	日	
30	木	宮崎中央	30	日	ジャパンカレント Eクラブ	30	水	伊集院	30	金		30	月	鹿屋西
31	金	宮崎西							31	土				

※上記の予定は変更になる場合があります。

目次に戻る

不易流行!! ロータリアンと家族のフォトコンテスト

第1回　RID2730 フォトコンテスト　作品募集のお知らせ

作品テーマは自由です（ロータリアンや家族、クラブやグループ活動、自然風景、地域のイベント など）

ご応募の期限

2020年9月20日(日) 到着分迄

※作品の撮影時期は問いません。

ご応募の要領

- 写真は２Lサイズのプリント紙にてお申込み下さい。
- 応募用紙をプリント紙の裏側に貼り付けて下さい。
- 下記の応募先に、郵送又はお持ち込み下さい。
- お一人様５枚まで応募できます。

審査の方法　地区ガバナー、第１回RID2730フォトコンテスト実行委員会（プロカメラマンを含む）にて審査致します。

作品の展示　入賞・入選作品は、大判プリントにて地区大会会場に展示させて頂き、かつRID2730ホームページ、月信等に掲載させて頂きます。

2020−21年度RIテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

金賞	銀賞	銅賞	奨励賞	ガバナー特別賞
賞金 30,000円 +副賞 [1本]	賞金 10,000円 +副賞 [2本]	賞金 5,000円 +副賞 [5本]	賞金 3,000円 +副賞 [15本]	[2本]

応募先：第１回「RID2730フォトコンテスト係」国際ロータリー第2730地区 地区事務所
〒885-0072　宮崎県都城市上町８-９　メインホテル４階
TEL：0986-36-5877　FAX：0986-36-5878　Email　miyakonojo@ri2730.org

■[応募者の資格]
2730地区内のロータリアン、ライラリアン、ローターアクター、ロータリー学友会・関係者であれば、応募は自由です。

■[応募の方法]
応募料は無料です。**お一人様、5枚まで**応募できます。
1作品につき、2Lサイズのプリント紙1枚にて応募（組写真は不可）
カメラ店銀鉛プリント、インクジェット印刷もOK
他のコンテストへの二重応募はお控えください。
下記の**【応募用紙】**をコピーして内容を記入した後、応募写真の裏側に、セロハンテープでしっかりと貼り付けて下さい。（のり付けは不可）
応募用紙は、RID2730ホームページからもコピーできます。

↓【応募用紙】↓　※個人情報は必要な範囲で使用させていただきます。

■[作品の規定]
被写体が人物の場合は、必ず本人（被写体）の承諾を得てください。
被写体が未成年の場合は、親権者の承諾を得てください。
応募者本人が撮影し、全ての著作権を有している写真に限ります。
極端な画像処理や加工はお控えください。

■[募集作品の返却]
募集作品は、返却は致しません。ご了承ください。

■[審査発表]
入賞・入選者へは、直接郵送にて内定のお知らせをします。
コンテスト審査発表は、RID2730ホームページにて10月中旬発表を予定。

■[著作権／使用権]
応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
RID2730風呂井敬ガバナー事務所は、入賞・入選作品を無償で使用する権利を有します。

ふりがな		作品No	ふりがな				
画　題			出品者名	姓		名	
撮影データー記入欄							
撮影年月日	昭和・　平成・　令和　　年　　月　　日		男　・　女			年令	才
撮影場所			(未成年の場合) 保護者氏名				
使用カメラ	□ フィルムカメラ　□ デジタルカメラ □ その他（　　）		住　所	〒　　-			
写　真	デジタル処理　有　・　無　（画像加工不可）						
コメント			電話番号	☎　　-　　-			
				☎　　-　　-			
			職業(学生は学校名)				

クイズの解答

〈宮崎クイズ〉　解答③
〈鹿児島クイズ〉　解答①
〈ロータリークイズ〉　解答×
意見の分かれている「公共問題」に対しては、いかなる団体行動も取らないものとする。　ロータリー章典 pp26,7.2020ラ ラ ラ ラ ラ：公共問題

ロータリー特別月間
意識して活動しましょう!

8月 Aug	会員増強 新クラブ結成推進月間
9月 Sep	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間
10月 Oct	経済と地域社会の発展月間 米山月間
11月 Nov	ロータリー財団月間
12月 Dec	疾病予防と治療月間
1月 Jan	職業奉仕月間
2月 Feb	平和と紛争予防 紛争解決月間
3月 Mar	水と衛生月間
4月 Apr	母子の健康月間
5月 May	青少年奉仕月間
6月 Jun	ロータリー親睦活動月間

お知らせ

ロータリー インターナショナル

第2730地区HP

コーディネーター NEWS

ロータリー文庫

ハイライトよねやま

お手持ちのスマートフォンのQRコードリーダーに、上記のQRコードを読ませて閲覧してください。
ご経験の無い方でも、とても簡単・便利なので、既に知っている方から教えてもらってください。

宮崎クイズ

宮崎県には3つの「重要港湾」があるが、宮崎港、油津港と、あと一つは次のうちどれか。

① 延岡港　② 福島港
③ 細島港　④ 内海港

みやざき観光・文化検定　公式テキストより一改

鹿児島クイズ

渡来数日本一の出水に訪れるツルは、次のどれか。

① ナベヅル　② カンムリヅル
③ カモヅル

かごしま検定　過去問より

ロータリークイズ

次の文章は、○か×か?

ロータリーを正しく知って、
活動の可能性を広げましょう

意見の分かれている「公共問題」については、クラブ内の総意が得られれば、クラブは団体行動が取れるものとする。

クイズの解答は前ページ下段をご覧下さい。

目次に戻る

Rotary

国際ロータリー第 2730 地区

2020−21年度RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

2020−21 年度

地区大会のご案内

地区大会スローガン

世界を変える行動人として、機会の扉を大きく開き、平和を目指そう

11 月 13 日 (金)

- ■記念ゴルフ大会
- ■各地区委員会
- ■R1会長代理歓迎晩餐会

11 月 14 日 (土)

- ■第 1 本会議
- ■記念講演
- ■会員交流大懇親会

11 月 15 日 (日)

- ■第 2 本会議
- ■特別講演
- ■フェアウェルパーティ

記念講演

「オモテナシからオトモダチへ
～日本とアメリカで通用するがんばり術～」

Morley Robertson
モーリー・ロバートソン 氏

1963 年 1 月 12 日生まれ
1981 年に東京大学入学。日本語で受験したアメリカ人としては初めての合格者。同年ハーバード大学、MIT、スタンフォード大学、イエール大学、カリフォルニア大学バークレー校、フリンストン大学にも同時合格し、東京大学を中退後ハーバード大学へ編入。
現在は国際ジャーナリストからタレント・ミュージシャンとしてそのマルチなキャラクターと知性で活躍の場を広げつづけている。

特別講演

「世界から見た日本、日本のミッション」

駐日サンマリノ共和国特命全権大使
駐日外交団長
マンリオ　カデロ 氏

駐日サンマリノ共和国特命全権大使、駐日外交団長として、駐在国における各種外交行事の際は、全ての外交団の代表として活躍。滞在歴約 40 年に渡り、神道に深く精通し、2014 年 6 月、サンマリノに日本の神社が建立された際には、日本サンマリノ友好協会と共に尽力されました。

【開催日】2020 年 11 月 13 日(金) −15 日(日)

世界へ発信「スポーツ研究イノベーション拠点」
鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センター

【開催地】

国立大学法人　鹿屋（かのや）体育大学 他

〒891-2393　鹿児島県鹿屋市白水町 1

目次に戻る

新型コロナウイルスの感染状況によっては、上記日程の変更・延期の可能性もあります。(正式決定は7月中を予定しています)